



ごみ減量 ECOフェスタ 第6回 港区ガレージセールを開催

令和2年2月2日（日）正午よりゆめホーム「ゆめ」かなえる港区民センター1Fホールにおいて「ごみ減量 ECO フェスタ 第6回港区ガレージセール」を開催しました。

今回で会場を港区民センターとする開催は3回目となり、来場者数も前年を上回る593名となりました。

今年度も多数の出店者の応募があり、抽選で選ばれた44名の方が出店されました。当日は、天気も良く、開催前からたくさんの方が、港区民センター内でお並びいただき、入場をお待ちになっておられました。

開会后、訪れた市民の方は、衣類や雑貨、おもちゃや食器、手作りのリユース商品などが出店された各ブースを見て回り、出店者と値段交渉をするなど楽しまれていました。

出店ブースの他に、無地の布バッグに絵付けする「エコバッグ」の作成や、「オリジナル缶バッジ」の作成コーナーでは、子どもから大人まで楽しまれていました。

また、今回は『フードドライブ』も同時開催されました。

今後も港区ガレージセールを通じて、「リユース」の輪が拡がり、さらなるごみ減量に繋がるよう、来年度も継続して開催してまいりたいと考えています。

当日は、会場準備や出店者受付、会場案内など運営に従事していただいた港区各連合選出の推進員のみなさん、お疲れ様でした。



（当日従事された港区廃棄物減量等推進員のみなさん）



（たくさんの来場者でにぎわった会場内の様子）



お知らせ掲示板



コミュニティ回収をはじめてみませんか？

港区内では現在、三先連合と築港連合でコミュニティ回収を実施されています。

また今後、開始を予定されている地域もおられます。

コミュニティ回収とは、地域（地域活動協議会または連合振興町会）と契約した再生資源事業者が、大阪市に代わって地域全体の「古紙・衣類」を回収します。それにより、契約業者からの「売却益」と、大阪市からの「支援金」が得られます。

コミュニティ回収への移行後も、収集曜日や出し方はこれまでと変わることはありません。

現在、資源集団回収を実施している団体は、今までと同様に活動していただけます。

詳しくは、西部環境事業センターまで、お問い合わせください。

現在、毎週〇曜日に収集

実施後も変わりません



今後のごみ減量啓発活動の予定

令和2年

2月21日（金）3区合同推進員施設見学会（兵庫県西宮市 エフピコ）

3月 8日（日）3区合同エコ・クッキング（大阪ガス ハグミュージアム）

3月12日（木）第5回 廃棄物減量等推進員連合代表者会議（港区民センター2F 楓）

3月27日（金）春休み港区リサイクル教室（港近隣センター）

《編集・発行》

大阪市環境局西部環境事業センター

大阪市大正区小林西1-20-29

TEL：6552-0901 FAX：6552-1130

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

